

組織目標管理シート

問合せ先(電話番号)	025-372-6605
------------	--------------

年度	令和4年度
組織名(部)	南区
組織名(準部・課・機関名)	地域総務課
組織の目的	防災や災害対策、防犯、交通安全など市民(区民)の安心・安全な暮らしの確保に努めます。地域固有の文化施設や伝統行事など、南区の持つ地域資源の魅力を高めるとともに、区民が地域力・市民力を発揮しやすい環境整備を進め、にぎわいがあり、多彩な交流があふれるまちづくりを進めます。

作成日	令和4年4月1日
修正日	
評価日	令和5年3月31日

No.	部区組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標						目標達成状況	評価		
				項目(単位)	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標	R4結果			補足・参考指標	
1	1	地域住民との協働で、安心できる安全なまちづくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災訓練の促進</li> <li>・中学校・高校防災学習支援</li> <li>・防災セミナーの開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織全23組織の訓練実施</li> <li>・防災セミナーの開催</li> </ul>	22	17	23	23	22	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織の訓練形式は、実地訓練のほか、地域の実情に応じて講座受講、マニュアル研修等として実施することも可とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●臼井地区が、組織体制見直しのため訓練が未実施となった。防災士は期中に2名増やしており、次年度は実施が見込まれる。</li> <li>●防災セミナーは分水通水100周年を記念し、治水の歴史と米俵事件をテーマに開催した。</li> </ul>	一部未達成
2	3	コミュニティ協議会やにいがた南区創生会議などの自立に向けた取り組みや区の将来像を検討する組織の活動を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ懇談会等の開催</li> <li>・にいがた南区創生会議全体会、まちづくり部会、ワークショップ等の開催</li> </ul>	コミュニティ懇談会等の開催回数	12	12	12	12	12	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・懇談会等に書面等他の手法による意見交換を含めることで全コミ協での達成を目指す。</li> </ul>	達成	
				にいがた創生会議全体会・各部会等へ参画回数	50	21	26	27	30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン会議等を取り入れ感染対策を講じ、昨年度以上の事業に取り組む。</li> </ul>	達成		
3	3	区内の生活交通を維持するとともに、より利便性を高めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区バス運行事業</li> </ul>	区バスの運行を支援する協賛広告枠数(～R2企業数)	-34	(34)	45	45	45	45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ影響下、現状を維持。</li> </ul>	達成	
4	5	区の持つ広報媒体をフルに活用し、区政情報や、区の魅力などを効果的に発信していきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区役所だより発行事業</li> <li>・区のホームページの運営</li> <li>・区公式PRツイッターの運営</li> <li>・市政情報モニターの運営</li> <li>・区の動画チャンネルの運営</li> </ul>	区の年間棚入れ件数	68	48	46	47	51	51	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの影響下ではあるが南区各課に棚入れを促すなどの方法により、昨年度を超える件数を旨す。</li> </ul>	達成	
				区公式PRツイッターのツイート数	120	153	181	185	285	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に魅力的な情報を発信することにより、フォロワーを増やし、公式ツイッターの発信力を強化する。</li> </ul>	達成		
5		文化施設(重要文化財旧笹川家住宅・しろね大鳳と歴史の館)の一体的な管理及び活用に努め、利用の促進を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しろね大鳳と歴史の館等の展示替えによる施設の魅力アップ</li> </ul>	展示替えや新たな特別展の実施箇所数	—	3	3	3	3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象施設は、しろね大鳳と歴史の館、旧笹川家住宅、曾我・平澤記念館</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●しろね大鳳と歴史の館、旧笹川家住宅、曾我・平澤記念館において、それぞれ展示替えや新たな特別展を実施した。</li> </ul>	達成

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)
<p>自主防災訓練の実施支援、中学校・高校での防災学習支援及び防災セミナーを実施し、自助・共助に関する市民理解を深めていただくことにより、地域の防災力向上に取り組めます。</p> <p>コミュニティ協議会やにいがた南区創生会議などによる地域が自らの課題解決に向けて行う事業等の実施や、コミ協組織の自立支援に協働して取り組みます。</p> <p>公共交通については、バス利用者動態調査や利用者の聞き取りを行い生活交通の利便性向上に努め、既存路線の維持に向けて、公共交通の利用促進事業と啓発活動に取り組めます。併せて、区バスの運行を支援して下さる協賛企業の確保に努めます。</p> <p>区の情報発信については、SNSやプレスリリースなど題材に合った効果的なPR方法を選択して行っていきます。</p> <p>文化施設3施設に対しては、展示替えや新企画などを行い、施設のさらなる魅力アップに取り組めます。</p>	<p>区の情報発信については、SNSやプレスリリースなど題材に合った効果的なPR方法を選択して取り組みました。今後も、状況に合わせた効果的なPRを積極的に行います。</p> <p>コミュニティ協議会などの地域活動団体が、主体的に地域課題の解決に取り組めるよう、協働及び支援に努めます。</p> <p>南区創生会議に事務局として積極的に参画し、取り組みが円滑に進むよう努めました。</p> <p>区バスの運行を支援する協賛企業を確保に努めました。</p> <p>文化施設では、展示替えや新企画などを行い、施設のさらなる魅力アップに取り組めました。</p>

組織目標管理シート

問合せ先(電話番号) 025-372-6105

年度	令和4年度		
組織名(部)	南区役所	組織名(準部・課・機関名)	区民生活課
組織の目的	区民にもっとも身近な窓口として、確実・丁寧・迅速なサービスの提供と南区役所サービス憲章の実践により区民の区役所に対する満足度を向上させます。		

作成日	R4.4.1
修正日	
評価日	R5.3.31

No.	部区 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標						目標達成状況	評価	
				項目(単位)	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標	R4結果			補足・参考指標
1		窓口アンケートの運用により、市民満足度を向上させます。	・窓口アンケートの実施(2回) ・南区役所サービス憲章の推進 笑顔で積極的な声かけ 公平で公正な対応	窓口アンケート年平均点(点) 「悪い」「とても悪い」の評価件数(件)	4.58 4	4.57 1	4.64 0	4.60 0	4.70 0	・過去3年間における平均点数を目標とする。 ・「用件が済むまでの時間はスムーズでしたか?」を除く6項目を対象とし、0件を目標とする。	令和元年度～令和3年度の3年間における平均点数 4.596に対し、令和4年度の実績は4.70でした。また、「悪い」「とても悪い」の評価はいずれも0件で、目標を達成しました。	達成
2		国民健康保険料の収納率を向上させます。	・口座振替の推進 ・スマートフォンアプリによる納入の勧奨 ・区役所だより掲載等啓発活動 ・電話催告等の実施	国民健康保険ペイジー申込み数(件)	231	259	262	250	235	・過去3年間における平均件数を目標とする。	令和元年度～令和3年度の3年間における平均件数250.6に対し、令和4年度の実績は235件で、目標を達成することはできませんでした。口座振替による納付を行う世帯の比率は平成29年度以降全市で着実に伸びていますが、更なる向上を図るため、当課窓口における勧奨を中心に、引き続き取り組みを進めています。	未達成
3		ごみの減量化を推進します。	・啓発活動の実施 南区イベントでの啓発活動 段ボールコンポスの普及啓発 園児への環境教育活動 ・区だよりに特集記事を掲載	①段ボールコンポスト年間販売数(個) ②地域会合、地域の祭り等でのプロモーション数(件)	515	516	520 (2月速報値)	①前年度(105個)以上 ②5件以上	129個 5件	地域会合、地域のまつりで取り組みの理解と販売促進	令和4年度の段ボールコンポスト年間販売個数は129個で、地域会合や祭り等でのプロモーション数は5件でした。いずれも目標を達成しました。	達成
4												
5												

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)
<p>区役所サービス憲章を積極的に実践し、区民の視点に立ち確実・丁寧・迅速なサービスに努めます。</p> <p>国民健康保険の運営基盤となる保険料の収納率向上のため、ペイジーの活用による口座振替やスマートフォンアプリによる納入を勧奨するとともに、コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、未納者への電話催告等に取り組めます。</p> <p>住みよい南区を目指し、生ごみの減量化に有効な段ボールコンポスト販売会等の実施やイベント時のPR活動など、様々な機会を捉えてごみの減量化に向けた啓発活動に取り組めます。</p>	<p>今後も引き続き、区民の視点に立って確実・丁寧・迅速なサービスに努めていきます。</p> <p>保険料の収納率向上のため、今後もペイジーの活用による口座振替やスマートフォンアプリによる納入勧奨、未納者への催告等に取り組むを続けていきます。</p> <p>今後、ごみの減量化に向けた啓発活動の機会を、さらに増やしていけるよう取り組んでいきます。</p>

組織目標管理シート

問合せ先(電話番号) 025-372-6805

年度	令和4年度		
組織名(部)	南区役所	組織名(準部・課・機関名)	味方出張所
組織の目的	区民に最も身近な窓口として、確実・丁寧・迅速なサービスの提供と南区役所サービス憲章の実践により区民の出張所に対する満足度を向上させます。 地域組織の自立を支援し、活気あふれる地域の実現を目指します。		

作成日	令和4年4月1日
修正日	
評価日	令和5年3月31日

No.	部 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標						目標達成状況	評価	
				項目(単位)	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標	R4結果			補足・参考指標
1		市民が利用しやすい窓口を目指し、市民満足度を向上させます。	・南区役所サービス憲章の推進 ・幅広い要求に対する窓口対応能力の向上 ・情報共有のための朝礼等の実施	窓口アンケート年平均点(5点満点、小数点以下2桁有効) 「悪い」「とても悪い」の評価件数(件)	4.61	4.53	4.44	4.53	4.55	・全区統一窓口アンケートに準じて、2回(9月、1月)実施 ・目標値は直近3か年の実績の平均値 ・目標値並みを以って達成とする	9月と12月(予定を前倒し)に51人にアンケートを実施し、平均4.55ポイントと目標を超えました。 「悪い」「とても悪い」は1件もありませんでした。	達成
2		地域の活性化や課題解決のための取り組みを住民とともに考え、基本となる地域組織の自立を支援します。	・コミュニティ協議会の自立支援 ・まつり実行委員会の自立支援	コミュニティ協議会役員会出席回数	5	12	12	10	11	・役員会毎月1回開催の予定	月1回の定例役員会12回のうち、11回に参加し、行政としての助言を行いました。	達成
3		ごみの減量化を推進します。	・地球温暖化対策実行計画の実践	H29実績を基準とした燃やすごみの量の比(%)	77.7%	82.1%	88.1%	100%以下	77.6%	・出張所施設の排出量(他所属含む) ・新潟市地球温暖化対策実行計画(第5期[令和元年度～6年度]の目標に準ずる(温室効果ガスを排出するゴミの燃やす量がH29年度を超えない)	分別の徹底、資料のデジタル化など、ごみの発生を抑える取り組みを行い、目標を達成することができました。	達成

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容や評価結果を踏まえた今後の方針など)
職員一人ひとりが南区役所サービス憲章(笑顔・迅速・丁寧なサービスの提供)を遵守し、市民満足度の向上に努めます。 地域活性化のため、自立したコミ協活動が行えるよう、定期的な役員会をとおして、課題を明確にし、解決するための、情報提供や意見交換を行います。地域の大切な2つの「まつり」がコロナ禍において、対応できるように、まつり実行委員会をサポートいたします。 市役所自らが環境に影響を与える事業者であることを認識し、率先して地球温暖化防止対策を推進するため、事務事業活動における環境負荷の低減を図る計画として「新潟市地球温暖化対策実行計画」を策定したことから、この計画を積極的に実施するため、味方出張所の施設から排出される燃やすごみの減量化に努めます。	窓口アンケートの平均点は年間目標値を超えており、この数年4.0以上と高い数値を維持していると認識しています。その他の意見で、「笑顔であいさつ」の意見があったことから、窓口対応について、浸透させるようにしていきます。 コミ協の自立化推進のため、定期役員会に参加するようになって3年が経過しました。行政として適切な助言や資料提供を行っており、その成果として、自立した防災訓練の実施、コミ協の事務局の整備、事務局職員の3人体制などコミ協を支える事務局体制はほぼ完成してきたと認識しています。今後は、持続可能な運営体制の維持を目標に、コミ協に寄り添って、各種課題の解決の支援を続けていきます。まつり実行委員会のサポートについては、新型コロナウイルス感染症の影響のなか、3年ぶりに2つのまつりを開催しました。初めて、行政が実行委員会の内部に入らない、手づくりのまつりを開催し、地域組織の自立を促進することができました。 出張所から出る燃やすごみの減量化は、分別の徹底などで、ごみの排出量を抑制しております。今後も、紙資源を抑制するデジタル化及びごみの分別(資源化)推進の両輪で燃やすごみの排出量抑制に努めていきます。

# 組織目標管理シート

問合せ先(電話番号) 025-372-6905

年度	令和4年度		
組織名(部)	南区役所	組織名(準部・課・機関名)	月潟出張所
組織の目的	地域の身近な行政窓口として、質の高いサービスを提供し、市民満足度の向上に努めます。また市民と行政の協働まちづくりのため、地域の核となるコミュニティ協議会、自治会と連携しながら、活動を支援するとともに、角兵衛獅子の出演の場を設け、交流人口の増加を図ります。		

作成日	令和4年4月1日
修正日	
評価日	令和5年4月24日

No.	部区 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標					目録達成状況	評価		
				項目(単位)	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標			R4結果	補足・参考指標
1		サービス憲章における市民満足度の向上を図り、多様なニーズに対応する職員の資質向上に努めます。	・窓口アンケートの実施(年2回) ・各種研修会への参加	窓口アンケート年平均点(点) 「悪い」「とても悪い」の評価件数(件)	4.67 0	4.64 0	4.61 1	4.60以上 0	4.76 1	・全区統一窓口アンケートに準じて実施 ・「4 用件が済むまでの時間は、スムーズでしたか？」を除く6項目を対象とし、0件を目標とする。	1回目、2回目とも30件のアンケート調査を行い平均で4.76点と目標を達成しました。 1回目のアンケートで「個人情報・プライバシーへの配慮は、十分でしたか？」の設問で「悪い」が1件あり、目標未達成となりました。	一部未達成
2		事務の合理化・効率化を図り、経常経費の節減に努めます。	・分別の徹底により事業系一般廃棄物の削減	燃やすごみの削減(kg)	322.0	194.0	149.0	258.0	165.0	・排出ごみの情報共有 ・分別徹底の定期的な周知 ・公民館事業により、ごみの排出量が予測できないため、目標値は過去最大値の20%減	排出ごみの情報共有、分別徹底の定期的な周知を行い、目標258kgに対し165kgと目標を達成しました。	達成
3		角兵衛獅子の出演の場を設け、交流人口の増加を目指します。	・月潟まつりの開催 ・大道芸フェスティバルの開催 ・上記イベントがコロナウイルスで中止となった場合でも出演の場を設ける	角兵衛獅子の出演回数				2	3	・月潟まつり実施協議会、大道芸フェスティバル実行委員会との調整 ・角兵衛獅子保存会との協議	コロナ禍の中でも月潟まつり、大道芸フェスティバルを開催しました。 そのほか中央区の「大かまフェスティバル」にも出演を促し、目標2回に対し3回の出演となり、目標を達成しました。	達成
4												
5												

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)
<p>地域の最も身近な行政窓口として、市民の視点に立った窓口対応、接遇に努め、市民満足度の向上を図ります。また、職員の窓口対応能力の向上と地域からの相談への適切な対応のため、職員個々の幅広い知識の習得に努め、資質の向上を図ります。</p> <p>地球温暖化対策実行計画の実践により、3Rの推進及び庁舎管理経費の節減に努めます。令和3年度の公民館事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため大半が中止となり、ごみの排出量が大幅に減少した。公民館事業については予測できない部分もあるが、今年度も引き続き分別を徹底する。</p> <p>月潟地域の伝統芸能である角兵衛獅子の出演の場を設け、獅子を舞う子どもたちのモチベーションを確保する。</p>	<p>各種研修会に参加することで、職員の資質向上が図られ、目標値を上回る評価をいただきました。今後も研修会等に参加するとともに、他の職員にも伝達し、資質の向上を図ります。</p> <p>「悪い」の評価があった「個人情報・プライバシーへの配慮」は個人情報を扱う所属としては、最優先で改善しなければならない事項であり、来年度はこのような評価にならないよう、職員研修を実施し改善します。</p> <p>排出されるごみの分別を依頼し、職員にもごみの排出量を情報共有しました。今後も継続し、地球温暖化対策実行計画の実践を行い、3Rの推進及び庁舎管理経費の節減に努めます。</p> <p>角兵衛獅子については、出演機会を増やすことは子どものモチベーションが確保され、結果として交流人口の増加につながることから、月潟地区のイベント以外にも出演の場を設けるよう、角兵衛獅子保存会と調整していく。</p>

組織目標管理シート

問合せ先(電話番号)	025-372-6301
------------	--------------

年度	令和4年度		
組織名(部)	南区役所	組織名(準部・課・機関名)	健康福祉課
組織の目的	子どもから高齢者、障がいのある人や子育て中の人をはじめ、区民一人ひとりが住みなれた南区で、互いに支えあい安心して暮らせるまちづくりを目指します。区民が健康を意識し、日常生活の中から望ましい生活習慣を確立できるような各種情報を発信し、健康づくりへ向けた支援を行います。		

作成日	令和4年4月1日
修正日	
評価日	令和5年5月2日

No.	部区 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標						目標達成状況	評価	
				項目(単位)	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標	R4結果			補足・参考指標
1	2	子育て中の保護者を支援し、子育ての不安解消を図ります。	・子育て広場の開催 ・子育て支援リーダースキルアップ研修の強化	・子育て広場の開催回数(回) ・子育て支援リーダースキルアップ研修会の開催回数(回)	47	33	32	35	54	・R3は屋外交流会に備えた研修会を実施 ・子育て支援リーダー 19人 ・子育て支援リーダースキルアップ研修会 講師:新潟県立大 小池由佳教授 講師の他、5月に当該職員による手洗い講座・1月にSNS研修を実施	・子育て支援リーダーと連携し、各地域で子育て広場を計54回開催しました。 ・目標はコロナ禍による施設休館を想定した開催回数としましたが、令和4年度は施設休館がなかったため、目標を大きく上回りました。 ・子育て支援リーダーの資質向上のため、全8回のスキルアップ研修を開催しました。	達成
2		障がい福祉サービス利用の相談体制充実を図るため、研修会を通じて関係する専門機関の連携を深めます。	・関係機関合同研修会の開催	研修会の参加者数(人)	73	-	43	60	78	・R2年度はコロナ禍の影響により中止。R3年度はオンライン中心で実施。	・保育園やこども園、学校、放課後児童クラブなどから78名の参加がありました。 ・家庭・教育・福祉の連携推進をテーマとした講義と、参加者による障がい児支援の現状の共有を行い、連携の推進につながりました。	達成
3	2	区民の健康づくりへの関心を高め、区民の特定健診受診者数を増やします。	・ミニドック型集団健診の実施 ・電話による健診受診勧奨および保健指導	・特定健診受診率 ・電話による受診勧奨(人) ・保健指導(人)	・特定健診受診率 36.1% ・電話勧奨 190人	・特定健診受診率 34.8% ・電話勧奨 236人	・特定健診受診率 36.8%(見込) ・電話勧奨 758人	・特定健診受診率 35.8% ・電話勧奨 1,204人	・特定健診受診率 37.1% ・電話勧奨 1,204人	R4年度:31.5%(R5年2月末時点) R3年度同時期:31.1% ミニドック型集団健診申込者(受診者) R4年度:181人(157人) R3年度:412人(388人) ・R4年度から対象者を未受診者のみに限定したため申込者(受診者)が減少 2022年9月16日:見込値を修正	・特定健診受診率はR5年2月末時点で前年度比プラス0.5%で昨年と同程度と見る見込みです。 ・保健師による電話での受診勧奨は9月12日~30日の間に1,204人に行いました。54人がミニドック型集団健診の申込みにつながり、受診しないと訴えた209人に対し、医療機関での特定健診受診について説明しました。 ・ミニドック型集団健診受診者157名のうち、「要医療機関受診」の判定は125人で、1月末時点で医療機関を受診した結果の返送がない73名に対して、電話による保健指導を実施し、医療機関への受診を促し疾病への移行を防ぐとともに、かかりつけ医を持つことで毎年の特定健診受診につなげ、自立した健康行動がとれるように支援します。	達成
4	2	地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みを推進します。	・地域の茶の間の充実 ・身近な生活支援体制の構築	・週1回以上開催の地域の茶の間の補助件数(件)	・週1回以上開催の補助件数 2	・週1回以上開催の補助件数 2	・週1回以上開催の補助件数 3	・週1回以上開催の補助件数 4	・週1回以上開催の補助件数 4	・地域の茶の間の総設置件数 R1 63件 R2 62件 R3 63件 R4 65件(12月末時点)	・小林地区では週1回以上開催の茶の間が、茨曾根地区では月1回開催の茶の間がそれぞれ新たに開設されました。 ・味方・月湯地区では茶の間を活用した取り組みとして、高齢者と子どもたちによる世代間交流の催し(出前スクール)を開催しました。	達成

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)
<p>「南区区ビジョンまちづくり計画」(計画期間H27~R4年度)及び「南区地域福祉アクションプラン」(計画期間R3~R8年度)に基づき、ひとひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまちの実現に向け、今年度は以下について各分野の重点項目とし、地域や関係機関等と連携して取り組めます。</p> <p>「安心して産み育てできるまち」については、子育て支援リーダー研修会を開催するなどリーダーのスキルアップを図り、リーダーと連携しながら子育て広場を開催し、子ども子育てを家庭を支援します。</p> <p>「障がいのある人もない人も安心して暮らせるまち」については、相談支援体制の充実を図るため、南区障がい者地域自立支援協議会や南区教育支援センターと連携して関係機関合同研修会を開催し、学校や保育園・こども園、医療機関など専門機関の連携を深めます。</p> <p>「健康寿命の延伸」については、特定健診受診者の増加を目指し、ミニドック型集団健診と保健師による電話での受診勧奨を継続して実施するとともに、保健指導を行い健康意識の向上を図って行きます。</p> <p>「高齢者も安心して暮らせるまち」「私たちが支え合い、助けあうまち」については、支え合いのしくみづくりの意識醸成に引き続き取り組みとともに、地域の茶の間の充実など、南区の強みである地域の互助を生かした取り組みを進めていきます。</p>	<p>「安心して産み育てできるまち」については、子育て支援リーダーの資質向上のための研修会を開催するとともに、リーダーと連携しながら子育て広場を開催しました。今後も子育て支援リーダーの活動を支えながら子育てを家庭の支援強化に取り組めます。</p> <p>「健康寿命の延伸」については、特定健診受診者の増加を目指し、ミニドック型集団健診と保健師による電話での受診勧奨を実施しました。併せて、保健指導を行い健康意識の向上を図りながら、特定健診の受診につなげています。今後も健康寿命延伸にむけて、継続して取り組みを進めていきます。</p> <p>「障がいのある人もない人も安心して暮らせるまち」については、関係機関合同研修会により、参加者の連携が深まりました。引き続き、早期に適切な支援につなげられるよう、合同研修会を通じて関係機関の連携推進を図っていきます。</p> <p>「高齢者も安心して暮らせるまち」「私たちが支え合い、助けあうまち」については、地域の茶の間の取り組み以外でも、小林地区で福祉車両を使った高齢者の買い物支援の取り組みが始まったほか、白根地区や味方地区では訪問型生活支援立ち上げに向け、現在準備が進められています。地域が主体となって進めるこうした取り組みに対して、引き続き支援を行っていきます。</p>

# 組織目標管理シート

問合せ先(電話番号)	025-372-6515
------------	--------------

年度	令和4年度		
組織名(部)	南区役所	組織名(準部・課・機関名)	産業振興課
組織の目的	区ビジョンの「農業を活かしたまちづくり」「生き生きと働けるまちづくり」「賑わいと多様な交流のまちづくり」を目指し、産業(農業・商業・工業)の発展支援と交流人口拡大の取組みを進めます。		

作成日	R4.4.1
修正日	
評価日	R5.3.31

No.	部 区 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標					目標達成状況	評価		
				項目(単位)	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標			R4結果	補足・参考指標
1	4	農業・商業・工業の連携により農業の6次産業化・12次産業化を推進し、地域産業の活性化や交流人口の拡大を図ります	企業×農業 農作業で交流づくり民間団体等との連携・協働	区内農家と連携・交流した企業・団体数(件)	-	-	-	3	4		①(株)コメリ ②(株)ダイナム ③グローリー(株)④愛宕商事(株) ※第一生命保険(株)→生育状況により中止 (農家) フルーツ童夢やまだ農園、小池農園、中村農園	達成
2	5	商店街の元気とまちなかの活性化を目指します。	南区拠点商業地活性化推進事業計画 民間団体等との連携・協働	民間等と連携・協働して実施したイベント等の実施件数(件)	-	-	4	4	9		①白根大風合戦お祭り広場(6/5) ②レルヒさん写真展(8/26～9/7)風館、9/17～25(アヲ万代) ③まち歩きと語りで振り返る「大水害から白根を守った439機の米俵」(9/3) ④トピラボプロジェクトによる学生受入・まちあるき発信提案(10月～12月) ⑤まち歩き・秋(6コース) ⑥まち歩きスタンプラリー(9/17～10/31) ⑦まち歩きイベント「レルヒさんほどこだ」(10/16) ⑧商店街商品券発行事業(2件) ⑨しろね秋の感謝祭～商店街スタンプラリー(9月～10月)	達成
3	5	南区の農産物や観光資源を活用し、観光イメージの定着を図りながら交流人口の拡大を目指します。	ホームページやSNSなどを活用した南区のPR	南区の情報発信の取組件数(件) ・ホームページ、SNSの活用 ・フォトコンテストの実施 ・PRイベントへの参加 など	-	4	7	7	9		①風合戦ライブ配信(6/2、3 Live!at) ②レルヒさん写真展(8/26～9/7)風館、9/17～25(アヲ万代) ③物産展(9/22、23 ネスバス、11/5、6 渋谷、12/16～18 ネスバス) ④SNS情報発信(フェイスブック、インスタ) ⑤シンガポール向け風館PR(11/28新潟県イベント) ⑥ハワイ向けオンライン交流・南区魅力PR(10月白根高校風部、12/10、1/13味方中学校) ⑦まち歩きスタンプラリー(9/17～10/31) ⑧まち歩きイベント「レルヒさんほどこだ」(10/16) ⑨海外向けPR動画発信(3/31)観光協会HP、みなみーて南区ちゃんねる	達成
4		農地の有する水源涵養や景観の保持、防災などの多面的機能の維持向上のため、農地の維持活動を通じて、その環境保全を進めます	多面的機能支払交付金事業 環境と人にやさしい農業支援事業	環境保全活動取組み面積90%以上	91%	91%	91%	90%	92%	保全会の取組み面積 = 区内農振農用地面積	541,144a/583,630a=92%	達成
5	4	農地の有効利用や農業の効率化を進め、多様な担い手を育成します。	南区果樹担い手協議会の運営	就農相談会開催回数	-	-	-	2	5		①新潟県農業新規就農・就業チャレンジフェア(8/20) ②農業大学校での説明会(9/13) ③ABIOでの説明会(10/25) ④ネスバスでの就農相談会(12/17・18) ⑤新潟県農業新規就農・就業チャレンジフェア(2/23)	達成

取組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取組みの結果について(評価内容や評価結果を踏まえた今後の方針など)
社会・地域貢献などCSR活動を行う企業等と受け入れ可能な南区の農家をマッチングして、農作業体験を通じた交流人口・関係人口の拡大を図ります。また、企業等との関係・連携強化による南区の農業・農産物の発信力強化や、商・工業との連携による農業の6次・12次産業化を目指します。 商店街は、買い物をする場としてだけでなく、地域住民の生活を支えるコミュニティの拠点としての役割を果たしていることから、地域の特色を活かしながら公共的な役割を担うことが求められています。令和2年3月に策定した南区拠点商業地活性化推進事業第2期計画を着実に進めながら、商店街の元気とまちなかの活性化に繋げていきます。 南区の魅力や各種観光資源をより多くの方に知ってもらうため、ホームページやSNSなどを活用し、効果的で積極的な情報発信に努めます。 消費者に理解される環境にやさしい生産地をめざし、農地の持つ環境保全機能を維持するため、農業者や地域住民が共同で取り組む地域活動を支援していきます。 南区の特産品である果樹については、担い手の高齢化などの課題に対応するため、新たな担い手を確保するための仕組みづくりに基づき、就農者の確保を図っていきます。	農作業を通じた関係人口・交流人口の拡大を図る取組みとして、民間企業と南区内で受け入れ可能な農家をマッチングし、計4社が農作業を行い交流を図りました。 商店街活性化に向けた取組みとして、民間団体等と連携・協働し、地域経済活性化を後押しする事業のほかまち歩き関連イベントを実施し、賑わいの創出と交流人口の拡大に努めました。 情報発信の取組みについては、風合戦ライブ配信の2日間への拡大、まち歩きポイントを活用した写真展やイベントの実施とSNSによる発信、インバウンドを見据えた海外向けPRなどを行いました。 環境保全活動取組み面積の維持については、保全会への働きかけなどを行いながら、実施率の維持に努めました。 果樹担い手協議会の取組みについては、ネスバスでの説明会のほか県の就業チャレンジフェアや学校での説明会を行い、目標を達成しました。今後はこれまでの取組みを振り返り、協議会において担い手確保のための方策をさらに詰めていく必要があります。

# 組織目標管理シート

問合せ先(電話番号) 025-372-6451

年度	令和4年度		
組織名(部)	南区	組織名(準部・課・機関名)	建設課
組織の目的	「南区の明るい未来」を実現するためのまちづくりを進めます。また、社会生活や経済活動を支える道路・橋りょうの計画的な整備・維持補修を行い、安心・安全な住みよいまちづくりを進めます。		

作成日	令和4年4月1日
修正日	
評価日	令和5年3月31日

No.	部区 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標					目標達成状況	評価		
				項目(単位)	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標			R4結果	補足・参考指標
1		道路・橋りょうの整備・維持補修を早期に実施し、事業効果の早期発現を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事の早期発注</li> <li>・業務委託の早期発注</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上半期の工事発注率(%) (発注件数/当初予定件数)</li> </ul>	86	91	85	80以上	89	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1回/毎月、発注状況の確認と予算執行管理の実施</li> </ul>	当初の発注予定件数 38 実際の工事発注件数 34 発注率 89%	達成
2		工事現場の安全管理の向上と事故防止に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全パトロールを定期的実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全パトロールの実施(回)</li> </ul>	12	12	12	12	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼間 年8回(4、5、7、8、10、11、1、2月)</li> <li>・夜間 年4回(6、9、12、3月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常パトロールを年間8回実施</li> <li>・夜間パトロールを年間4回実施</li> </ul>	達成
3		旧月潟駅のかぼちゃ電車についてかぼちゃ電車保存会などと協働で保存・活用を検討するとともにイベントを開催します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かぼちゃ電車の保存・活用の検討</li> <li>・実走乗車体験イベントの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かぼちゃ電車の保存・活用の検討</li> <li>・イベントの実施</li> </ul>	-	-	-	保存・活用法の検討案の作成	保存・活用法の検討案の作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かぼちゃ電車保存会などとの連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7/17ワークショップを実施(参加人数30人)。保存・活用にはかぼちゃ電車保存会の存続が重要。</li> <li>・10/9かぼちゃ電車乗車体験イベント実施。乗車人数280人。来客数は県外を含め700人。</li> </ul>	達成
4		効率的な業務遂行につながるよう職員の職務能力を高めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の研修への参加</li> <li>・課内での研修報告会の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修参加回数(回)</li> <li>研修報告会開催回数(回)</li> </ul>	-	-	8	8	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4グループ(2係・2担当)において各種研修等に2回参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4グループ(2係・2担当)において各種研修等に2回参加し、研修内容の職員へのフィードバック</li> </ul>	達成

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路・橋梁・公園の計画した工事について、早期発注を進め、事業効果の早期発現により、区民の利便性の向上に取り組みます。</li> <li>・施工中の現場パトロールを行い、安全管理の徹底、点検、指導を行い、事故防止に取り組みます。</li> <li>・地域の宝である旧月潟駅のかぼちゃ電車について、かぼちゃ電車保存会などと協働で保存・活用を検討するとともにイベントを開催し、郷土愛の醸成と交流人口の拡大を図ります。</li> <li>・職員が研修等へ参加し、職務遂行能力を高め区民サービスの向上に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路・橋梁・公園の計画した工事については、当初の目標を達成することができました。今後も事業効果が早期に発現するよう工事の早期の発注について取り組んでいきます。</li> <li>・施工中の現場パトロールを計画的に行い、事故防止を図りました。今後も、工事現場での事故防止に取り組みます。</li> <li>・かぼちゃ電車の乗車体験イベントには、地元住民のほか、遠くは京都、三重などの関西圏からの来訪もあり、南区を知ってもらう機会となりました。今後もかぼちゃ電車を活用した新しいイベントを実施するなど更なる交流人口の拡大に取り組みます。</li> <li>・効率的な業務遂行につながるよう、職員の研修参加や課内勉強会を開催し職員の能力向上を図りました。</li> </ul>